

これから MFA コースを受講される方へ

MFA コース受講に際しての感染予防策について

以下は新型コロナウイルス禍におけるアメリカ発のガイドラインを日本用にアレンジした受講の際の参加ルールです。

受講者全員が安全に受講出来るようにするためのルールですので、下記の内容をご理解のうえ、参加いただけますようお願いいたします。

< コース参加前準備、およびコース中の感染予防策 >

[下記の参加ルールをご了承の上、参加してください]

- ・受講予定者は右の症状がある場合は参加をご遠慮ください：発熱、咳、息切れなど
- ・受講参加前に各自検温をして平温であることを確認してください。
- ・インストラクターおよび、受講者は各自**マスク**を着用したままコースを実施します。
- ・入室前に、**20 秒以上**かけて石鹸での手洗い、またはアルコール基材での手指消毒をお願いします。

コースの中では資材の除菌にアルコールを使用しますので、アレルギーのある方は担当インストラクターにお申し出ください。

< 会場準備について >

- ・スペースが許せば、2 m、最低でも 1m 程度の間隔に離れて受講していただきます。
- ・環境が許せば、窓、ドア等を開いたままコースを進行します。
- ・換気扇などの設備があれば常に使用します。

< 実習時の感染予防対策 >

- ・コース中のすべての実習では、グローブを装着して実施し、資材に直接触れることはありません。
- ・人工呼吸の実習では救助者はマスクを着用したままレスキュー呼吸をシミュレートします。
- ・スキル練習交代ごとに講習資材の除菌をいたします。

< 休憩 >

コース途中の小ブレイクや昼食休憩などで退室する場合は、再入室前に手洗い、またはアルコール除菌をお願いします。